

中国の野望と現実：「李克強の宣言」などからの学び

担当:石田 2023 年 12 月 24 日

中国による世界支配への警鐘 (2022 年 3 月 12 日収録、ウクライナ侵攻半月後)

習近平の暴走は誰にも止められない。あくまで台湾を取る気。私が辞めたら彼は強行する。北、露、中のミサイルは在日米軍基地を照準、三国は Beiden をなめきっている。

ウクは負ける。独裁国のほうが強いと分かったら、あっという間に民主主義国家は終わる、日本も危ない。マスコミ論調とは『逆』が真実。世界は『核戦争』の時代に入る。

日本が「台湾を守る」と(逸る)ことが台湾を潰し、同時に日本を攻撃することになる。隣国へは大国からミサイルが飛ぶということをウク戦争から学べ。ウクは一ヶ月持たない。

中国の経済力・人口は露の十倍。一体になれば、無敵。民主主義国家の明暗は後一年。

自分は中国の良識派、習近平は経済音痴で、「略奪経営」しかできない。現実は鬼城、E V 墓場、疫病、一帯一路の失敗などで苦境。米も苦境、自民派閥の唐突な裏金問題の裏に米政権の操作。

ウク戦争は露が全土占領して二三日で解決すると思っていた。(Putin の心が見えていない。)

中国を西洋型に改革する事は良いと思っているが、露印中のユーラシア三国志の時代で、習の先軍思想だと、「東南アジア支配計画」を進めてくる。「大戦争の時代」になるのかも。

コロナは軍がやっている。トップ(習)の一存で実行。完全に独裁者の時代に入った。

この路線で行けば世界の人口は半分以上になる。民主主義国家側がここ十年で敗北する。

世界を欧米型民主主義に変えるいう HS の構想は、残念だけど敗北する可能性が高い。

中国を変えるには軍隊のピラミッド構造を変えるしかないが、共産党が崩れないと無理。

日本が核ミサイル搭載の原視力潜水艦隊を日本海、東シナ海に配備し、空母艦隊に核装備のジェット戦闘機を積み配備すれば、抑止力になる。アメリカが弱ってきているから。今の印度では中国に勝てない。ロシアと印度が組まない限り、防衛ができない。(驕り?)

習は「世界を取る」という野望が強い「内政がうまいだけの人間」に勝てるわけがない。米国や EU が中国を本気で滅ぼす気があれば、外圧で中国の民主化も可能だった。Beiden がロシア制裁に向かったのももう無理だ。Trump さんにはもっと頑張ってもらいたかった。

今は最悪のシナリオで動いているが、HS が言う「宇宙の勢力」の戦力は読めない。ロシアの侵攻には手出し無しだったが、神が受け入れたのか? 習は自分が神のつもりでいる。

ロシア叩きのマスコミ論調から、中国が腰が引けて何もできない、と考えるのは間違い。中国は勝てることが見えた。任期が一年あるが、逆らったら粛清されるから、遺言である。北は多分韓国を攻撃する。(習は台湾侵攻の前に、陽動作戦として、敵の戦力を引き止めるはず。)

残念だが、日本は創価学会が「中国の出城」、スパイ網の一部です。地球の大掃除の開始かな? コロナ発信源は中国だと自分も思っているが、武装解除して調べないと証拠は出ないから真相解明は無理。Trump 復活なら、徹底解明を図り、最終的に漢民族の隔離政策を実施!

中国は「悪魔に支配された国」だと自分でも思う。「世界史を変えようとする力」が働いているから、それには地上の力は無力だ。中国南部に革命が起きない限り変えられない。

習は始皇帝の二の舞的になるだろう。裏宇宙の影響が入っている。本質はモンスターだ。中国の場合、地獄が地獄じゃなく(地獄が当たり前?)、彼が世界神のつもりでいる。副主席の時は温厚だった。モンゴル帝国から出るべき人(チンギスハン)で、違ったタイプの人だ。

日本は八十年間サボってきた「付け」で、思考能力をなくしているから、救えない。

マスコミは名のある人が権力を持つわけじゃない。本当の権力の所在が無名(悪質宇宙人?)
あとがき: 学問や情報では、分析できないこともある。正解を出すのは「神の心」だけだ。